

令和7年3月26日
北海道開発局**令和7年7～8月催行予定の「地域共創インフラツアー」!**

～地域と共に創り上げるストーリー性のあるツアーを企画・催行する旅行事業者を募集します～

北海道開発局では、公共施設(インフラ)を観光活用することにより地域活性化に貢献するとともに、インフラへの理解を深めていただくことを目的に、インフラツーリズムに取り組んでいます。

このうち、「インフラが支えた地域発展の歴史」を柱に、地域の「歴史、産業、文化、食」といった様々な要素を取り入れ、地域と調整しながらストーリー創りを行い、関係機関と連携してツアーを実施していくことで、インフラを観光資源とし、地域活性化のためのツールの一つとして幅広く活用されることを目指した「地域共創インフラツアー」を実施します。

7～8月に、各テーマに沿ったツアーを地域と共に企画し、催行していただける旅行事業者を下記のとおり募集します。

記

1 ツアーテーマ

(帯広編)「十勝の自然とインフラ施設がつくる水と農業の恵み」

(苫前編)「苫前町のクリーンな食を学ぶツアー」

2 募集期間 令和7年3月26日(水)～令和7年4月14日(月)

3 申込方法等 応募要領、申込様式、申込先等については、北海道開発局HPをご参照ください。

URL: <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat000001lr55.html>

4 企画内容等 詳細は別紙をご参照ください。

※ 次回の募集については、準備が出来次第、改めてお知らせします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 渡部 成人(内線 5433)

開発監理部 開発連携推進課 上席専門官 坂田 誠一(内線 5441)

開発監理部 開発連携推進課 早川 弘華(内線 5442)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

令和 7 年度 地域共創インフラツアー 対象テーマと予約枠

ツアーテーマ		時期	予約枠数
帯広編	十勝の自然とインフラ施設がつくる水と農業の恵み	7 月中旬～ 8 月	全 1 回
苫前編	苫前町のクリーンな食を学ぶツアー	7 月～ 8 月	全 1 回

各テーマの詳細、メニューリストは次ページ以降をご覧ください。

地域共創インフラツアー（帯広編） 十勝の自然とインフラ施設がつくる水と農業の恵み



予 約 枠 7 月中旬～8 月・1 回

担 当 帯広開発建設部

※本ツアーは、企画案を地域と共に創りあげた上で、催行いただくものとなります。（以下「メニューリスト」のインフラ施設を最低1つ以上、行程へ組み込み願います。その他、以下に記載の連携できそうなメニューをはじめ、グルメや観光スポット等は、各ストーリーに基づき、自由に組み入れていただけます。）

※予約枠の確定後速やかに、開発建設部の担当者と企画のための調整をお願いします。

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。

📖 本ツアーのストーリー

日本を代表する「食料供給基地」である十勝の農業は、広大な平野を包み込むような山々からもたらされる豊かな土壌と豊富な水などによって支えられています。

この豊かさは自然の恵みのみで生まれたものではなく、ダム建設や堰堤の整備により洪水被害を抑え、かんがい排水事業により安定的な水が供給できるようになったおかげでもあります。

本ツアーでは、我が国の食卓を彩る農産物と十勝が誇る大自然の恵みを肌で感じながら、自然とインフラ施設の関わりを学ぶことができます。



メニューリスト

◆インフラ施設一覧

① 美生ダム

② 芽室川西地区（国営かんがい排水事業）

③ 札内川第1号砂防堰堤

④ 札内川ダム

◇連携できそうなメニュー一覧

十勝川インフォメーションセンター、道の駅なかさつない、道の駅おとふけでの買い物体験、資料館等の見学、帯広市内での農業収穫体験

○見学可能な施設

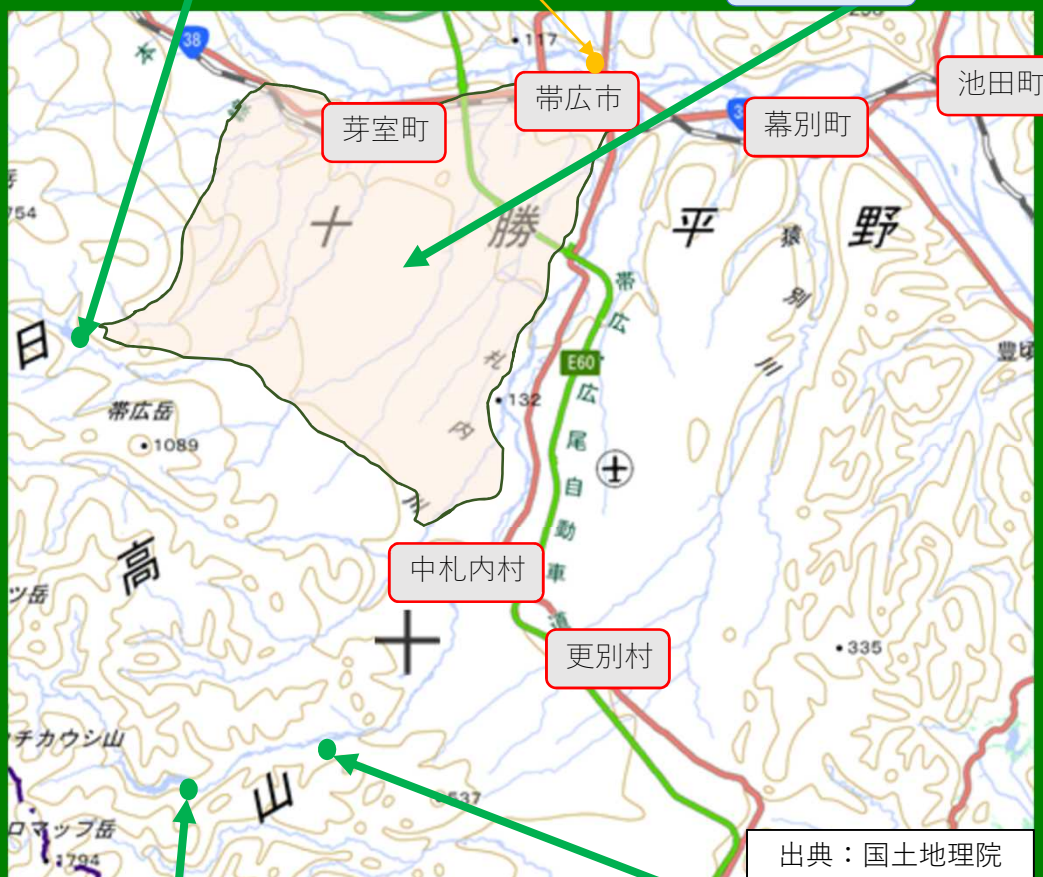


美生ダム



帯広駅

芽室川西地区



出典：国土地理院

札内川ダム

札内川第1号砂防堰堤



地域共創インフラツアー（苫前編）

苫前町のクリーンな食を学ぶツアー



予 約 枠 7月～8月・1回

担 当 留萌開発建設部

※本ツアーは、企画案を地域と共に創りあげた上で、催行いただくものとなります。（以下「メニューリスト」のインフラ施設を最低1つ以上、行程へ組み込み願います。その他、以下に記載の連携できそうなメニューをはじめ、グルメや観光スポット等は、各ストーリーに基づき、自由に組み入れていただけます。）

※予約枠の確定後速やかに、開発建設部の担当者と企画のための調整をお願いします。

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。

📖 本ツアーのストーリー

苫前漁港は道北日本海随一を誇る生産流通拠点です。屋根付き岸壁が整備され、衛生管理された安心安全な水産物を安定的に供給しています。再生可能エネルギーである雪氷冷熱を利用した荷さばき所は全国初の試みで、高温期の水産物の鮮度保持を行っています。

本ツアーは、留萌地域の主要産業であり、水産業の拠点である苫前漁港の衛生管理施設を見学し、漁業におけるインフラの重要性を学び、海の恵みを楽しめます。

メニューリスト

◆インフラ施設一覧

- ① 苫前漁港衛生管理型施設（屋根付き岸壁）
- ② 苫前漁港衛生管理型施設（雪氷冷熱利用型荷さばき所・雪貯蔵庫）
- ③ 水産鮮度保持施設（氷の蔵）

◇連携できそうなメニュー一覧

苫前町郷土資料館（「三毛別釧事件」の当時の様子を一部復元。）

道の駅風Wとままえ「とままえ温泉ふわっと、レストラン風夢」

地元漁師さんによるタコ漁やウニ漁の解説（可能なら試食も。）

苫前町風車まつり ※同日開催が可能かどうかにつきましては、
苫前町や漁業協同組合との詳細な打合せが必要となります。

○見学可能な施設



（雪で魚の鮮度保持！再生可能エネルギー先進地「苫前町」の荷捌所を見学！！）

屋根付き岸壁での陸揚げ



雪氷冷熱利用型荷捌き所

冷風吹出し口

雪氷冷熱利用の仕組み・
効果を実体験

雪保管庫



雪氷冷熱利用型
荷捌き所

直売所

道の駅「風Wとままえ」

屋根付き岸壁